

一般質問通告書一覧表

平成30年9月4日招集
第19回嘉手納町議会定例会

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	6番 安森盛雄	1. 補聴器補助と人工内耳補助を問う 2. 教育行政を問う 3. 治外法権を問う	(1) 町の補聴器装用者の人数と各年齢層は。 (2) 人工内耳手術を行った方の人数と今後行う予定の人数は。 (3) 町の補聴器補助と人工内耳補助の比較は。 (4) 人工内耳の体外機買い替えへの助成促進の予定は。 (1) 教育サポーターの業務内容は。 (2) 教員免許有資格者となしとの業務内容は。 (3) 教員免許なしの場合、賃金採用する時は業務前に研修等はあるのか。 (4) 賃金格差について教育委員会としての見解は。 (5) 夏休みを終え、児童生徒に変化は。 (1) 5月に嘉手納マリーナで中学生の首の骨を折る事故が発生したが、治外法権という法律で救急車も中に入ることができない状況があったが町としての見解は。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
2	5番 古謝友義	1. 町の特産品に指定を	嘉手納町の優良特産品は28品目あり、補助金の交付を受けている。今後も増えていくものと思われる。さて農業生産者に対する補助金は、さとうきび新植奨励補助金、優良農機具購入補助金、農薬購入補助金などがあるが、新たな補助金制度は作れないか。 (1) パイン、シイタケ、トマト、ビワ等を町の優良農産物に指定して、補助金の交付はできないか。 (2) これらの品をふるさと納税の返礼品として活	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	5 番 古謝友義	<p>1. 町の特産品に指定を</p> <p>2. 比謝川の赤土及び汚染物質流出防止対策を問う</p> <p>3. 自主財源の増加を図れ</p>	<p>用できないか。</p> <p>(3) 比謝川以北の土壌はパイン生産に非常に適しているとのこと。今後、生産農家を増やすためにも苗購入補助はできないか。</p> <p>(4) 現在、町内でシイタケを栽培している農家は20人前後であり、年間2,000個のシイタケ栽培キットを購入し育てている。1個500円程度の栽培キットに購入補助金を出せば一大産業に変わると思うが、実現できないか。</p> <p>大雨が降るたびに、比謝川河口は真っ赤になった水が流れてくる。また基地から流出している汚染物質など漁民の生活を脅かしている。そこで以下を問う。</p> <p>(1) 赤土流出の原因は把握しているか。</p> <p>(2) その対策は取っているか。</p> <p>(3) 基地内からの有害汚染物資について、国及び県からの情報は入っているか。</p> <p>(4) 比謝川の水質検査はどこがやっているのか。</p> <p>(5) 現時点で検査結果は把握しているか。</p> <p>(6) 漁業関係者への説明は済んでいるか。</p> <p>町の財産である建物、道路、橋、水道管、下水道管等、老朽化に伴う整備が必要になってくる。そのインフラ整備に今後相当な費用がかかると予測される。そこで以下を問う。</p> <p>(1) 人口が増えない中、今後どのようにして税収増加を考えているか。</p> <p>(2) ふるさと納税額を増やす計画はあるか。</p> <p>(3) 広告収入は考えているか。</p> <p>(4) 資金運用額を増やす考えはあるか。(水道事業も含む)</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	4 番 宇榮原京一	1. 町職員等の健康管理は 2. 介護保険制度の充実を	<p>住民ニーズの多様化、地方分権や行財政改革の進展等によって、地方公務員を取り巻く環境は複雑かつ多様化しており、職員一人ひとりに求められる役割や責任がより一層高まってきている。</p> <p>このような中、職員にかかるストレスが増大し、メンタルヘルス（心の健康）に不調を生じ、療養を余儀なくされる職員も少なくないと聞く。そこで本町職員の健康管理について以下を伺う。また同様に学校職員についても以下を伺う。</p> <p>(1) 職員の長期病気休暇の実態とその理由は。 (2) 職員の健康管理は充分か。 (3) 職員へのメンタルヘルス対策は。 (4) ストレスチェック等を行っているか。 (5) 心のケア、相談体制、支援体制は。</p> <p>超高齢化社会を迎えた日本社会において、高齢者を家族などの個人ではなく社会全体で支えるという理念のもと、2000年に施行された介護保険制度だが、見直しをしながら実情に合ったものにしていこうという意図で、3年ごとに見直されることになっている。少子高齢化が予想以上のスピードで進行し、改正がそれを追いかけているような格好になっている。</p> <p>平成30年度に制度が改正された。制度改正により本町の実態はどうなっているのか、以下を伺う。</p> <p>(1) 特別養護老人ホームに入れられない待機者の現状（人数と内訳等）と対応は。 (2) 制度改正の内容と町民への影響は。 (3) 災害や扶養者の方の失業などで保険料を納めることが難しい場合は、保険料の減免制度が受けられる場合もある。相談の件数、保険料の減免を受けた人数は。 (4) 要介護者が特別養護老人ホームの空きがないため、仕方なく有料老人ホームへ入所される場合があるが、その要介護者の有料老人ホーム施設入所に関わる本町独自の支援策の検討は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	4 番 宇榮原京一	3. 高齢者の 訪問理美容 サービスの 助成制度を	高齢者の福祉支援サービスは、本町においてもさまざまな支援体制が実施されている。病気や障がいなどで理美容室などに行けない人向けに、何らかの支援も必要かと考え、自宅で髪を手入れする訪問理美容サービス助成制度の確立を求め見解を伺う。	町長 當山 宏
4	2 番 志喜屋孝也	1. 道の駅か でなのリニ ューアルを 問う	<p>7月のロータリープラザでの道の駅かでなの説明会において町民の方々から質問があり、答弁内容に疑問があり質問する。</p> <p>(1) 県道側からイベントが目視で確認できるか。イベントの雨の対策は。</p> <p>(2) ステージの設置場所とステージの向き、大きさ、常設あるいは仮設、スピーカー（聞こえる角度の範囲が限定できるものがある）照明については。</p> <p>(3) 設計はこれから変更もあるか。</p> <p>(4) テナントの数の予定は。テナントへの滞在時間は。テナントは年間契約か。入れ替わりはあるか。</p> <p>(5) 展望台の安全対策は。一方通行か。入口は駅の改札式にするのか。人数制限ブザー等は。緊急対策は。何年か前に明石市の歩道橋での将棋倒しの事故がありお聞きする。</p> <p>(6) 1人当たりの現在の消費額と見込み額 2,500円の内容は。</p> <p>(7) バリアフリー等の対策は。</p> <p>(8) 目標の70万人に対しての展望台の広さは。</p> <p>(9) トイレの数。エレベーター数、何人乗れるか。エスカレーターのは考えは予算的な問題か。</p> <p>(10) 中心商店街への誘客はどのように考えるのか。</p> <p>(11) 中心商店街付近に新しく基地が見える展望台、人の集まる例えば屋台村等のテナント、イベント施設を造れないか。</p> <p>(12) 観光客、修学旅行の生徒は嘉手納町の現状を</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	2 番 志喜屋孝也	2. 道の駅か でなのビア ガーデンを 問う 3. 新町通り 入口のアー チ看板の進 捗を問う	<p>見てどのように感じていると思うか。</p> <p>マスコミにも報道があった先月のビアガーデンについて伺う。大小のイベントは多いほうが町の活性化になると思うので質問する。</p> <p>(1) イベントの企画の主催はどこが主催したのか。広報はどのようにしたのか</p> <p>(2) 開催はどのように決定したか。また展望台から1階のスペースになった理由は。</p> <p>(3) 内容や売り上げは。</p> <p>(4) これからの予定は。夜間の空き施設の活用は。</p> <p>現在仮設の看板はあるがアーチ看板の設置について伺う。</p> <p>(1) 前に都市建設課の道路工事があり、その時にアーチの基礎の確認をするとの話があったがその後を伺う。</p>	町長 當山 宏
5	3 番 花城勝男	1. 町財政及 び町財務報 告書を問う	<p>私は去った7月25日から26日に滋賀県全国市町村国際文化研修所において、自治体決算の基本と実践の研修を受ける機会を得た。国が1,000兆円以上を超える借金を抱え、人口減少及び超高齢化による財政的問題と行政評価を活用した効率的な予算執行、決算審査、財政管理を学んだ。嘉手納町においても出生数の減少、社会の支え手の不足、若者勤労世代の減少、高齢者の増加に伴う2025年問題などが課題になっている。</p> <p>平成30年度第4次総合計画が終了し、平成31年度より第5次総合計画がスタートする。本町の抱えている諸問題の解決に向けて、町の将来のあり方と、その実現に向けた基本的な考え方、方向性を示す大変に重要な最上位計画である。今後10年間の嘉手納町まちづくりが決定する。事業執行、予算執行、決算審査、財政管理の運営にも変革が求められる大変重要な課題である。また日本政府も経済財政諮問会議からの諮問を受けて税と財政</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	3 番 花城勝男	1. 町財政及び町財務報告書を問う	<p>の制度変更にも着手している。本町でも 10 年間を見据えた税と財政・予算執行の効率的で公正、公平な運営が求められ、行政手腕が問われる大切な時期である。行政及び町民の英知を集め、総力で第 5 次総合計画策定に向けて取り組んでいただきたいと要望する。</p> <p>(1) 平成 28 年度決算カード（決算状況一覧表）から基金の基準を伺う。</p> <p>①財政調整基金（計画的な財政運営を行うための預金）6,182 百万円は標準財政規模（自治体の標準的な状態で通常見込まれる一般財源の規模（4,093 百万円）に対して、財政調整基金積立額の割合は国の総務省や町としての基準と目安はあるのか。そして妥当性は。今後の使いみちは。</p> <p>②平成 19 年度と平成 29 年度財政調整基金の積立額は。</p> <p>③特定目的基金（大型公共施設の整備のための預金）2,899 百万円の使いみちは。</p> <p>(2) 町民や議会、外部に対する財務情報（情報公開）のわかりやすい開示を目的として、また町財政の効率化、適正化のために財政運営や政策を行う上での基礎資料として貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書の 4 つの財務書類が総務省から平成 29 年度末までに、全ての地方公共団体が統一的な作成を求められているが、嘉手納町の現状と課題は。</p> <p>(3) 財務資料で埼玉県秩父市の先進地では、決算審査において主要事業の事業評価シート（成果報告書）を提出して、決算審査を実施している。また、この成果報告書は総合計画の施策を対象とした施策評価シートも添付されており、総合計画がどのように進捗しているのかについても、決算審査の場で確認することができる。成果報告書の導入自治体は市で 83 パーセント、町村で 39 パーセントになっている。嘉手納町での</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	3 番 花城勝男	<p>2. 第4次、5次嘉手納町総合計画（2019年～2028年）を問う</p> <p>3. ロータリープラザ5階調理室を問う</p> <p>4. 嘉手納町食料品加工センターを問う</p>	<p>各種事業の成果報告書の現状と課題は。</p> <p>(1) 第5次総合計画実施スケジュールと体制は。現状の重点課題と進捗状況は。</p> <p>(2) 第4次総合計画で将来人口14,000人目標の実現が難しい状況だが、現状と今後の見通しは。第5次総合計画に向けて現在の14,000人目標に変更はないか。第5次総合計画人口安定事業として。</p> <p>①新たな少子化対策事業</p> <p>②若者世帯向け町営住宅建設及び民間との連携によるPFI若者世帯住宅の建設。また若者世帯民間施設家賃補助事業の実施。</p> <p>③高齢者向け住宅対策として公共型施設建設及び民間との連携で民間施設建設。また低所得高齢者家賃補助事業の実施を要望。</p> <p>(3) 第4次総合計画で米軍用地の一部返還、または共同使用の取り組み。米軍用地返還の見通しを踏まえ、計画的な利用・転用の取り組みとあるが現状と課題は。同じ内容で第5次嘉手納町総合計画での米軍用地の取り組みを実施するか。今後の考え方、及び方向性について當山町長の見解を問う。</p> <p>(1) 調理室の坪数は。調理室隣ベランダの坪数は。平成28年度、29年度及び30年度8月までの調理室の稼働日数の実績は。</p> <p>(2) 調理室には食事をする場所がない。建築法令上の問題をクリアし、隣のベランダに食事コーナー及び研修室増設を要望。</p> <p>(1) 食料品加工センターの調理室の坪数、和室の坪数、研修室の坪数は。駐車台数は。平成28年度、29年度及び30年度8月までの食料品加工センターの利用状況（主な利用団体は、稼働日数）の実績は。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	3 番 花城勝男	4. 嘉手納町 食料品加工 センターを 問う	<p>(2) 過去に食料品加工センターの有効活用委員会を立ち上げ検討がなされたが、その時の課題と改善策は。</p> <p>(3) 食料品加工センターは行政の判断で行政財産から普通財産へ移行することは可能か。普通財産に移行できた時のメリットは。どのような有効活用が可能になるのか。</p> <p>(4) 食料品加工センターは必要か不必要か。施設機能変更か。今後の方向性を決定してはどうか。例えば遊休化している土地・施設の貸付や売却等の歳入の観点から。</p> <p>①民間へ委託し商業の活性化を図る。</p> <p>②住宅や小型アパート建築を条件に民間へ土地建物を売却することを要望。</p> <p>(5) 食料品加工センターの機能をロータリープラザ 5 階調理室へ移管し、集約化して利用する調査研究を要望。</p>	町長 當山 宏
6	14 番 田仲康榮	1. 高卒までの医療費無料の実現を	<p>あらためて本町での高校卒までの医療費無料化の実現について、町長の本気度と対応を伺いたい。</p> <p>6 月定例会での同質問について、本町での実施のために必要な財源が総額で約 4,981 万 9,000 円で現行の中卒までの総額にあと 600 万円の増額であることが明らかになり、町の一般財源分が約 3,912 万 9,000 円（県補助分約 1,069 万円）となることが判明している。この状況からすれば、本町でも早期に高校卒までの無料化実施は可能と考える。町長の行政手腕だけだ。ぜひ実施のメドづけをしてほしいと考える。町民もそれを望んでいる。</p> <p>いま安倍政権下で進む医療福祉面での住民負担増や子どもの貧困問題の解決の上でも重要となっている子どもの医療費無料化の拡充は極めて切実な課題である。</p> <p>全国的には、中学卒業までの無料化は通院で 8 割、入院で 9 割の市町村で実施されている。窓口負担をなくす「現物給付」も広がりを見せている。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	14 番 田 仲 康 榮	1. 高卒までの医療費無料の実現を 2. 不平等地位協定を抜本改定し、事故防止を	<p>高校卒までの無料化実施も通院時の窓口負担を助成する市町村は全体の約 3 割まで広がってきている。これからは「高校卒業までの医療費助成実施」との流れも出てきており、県内でも動きが出てきている。中学卒業までの実施が最良だとする本町の考えは情勢に遅れているという感がする。再考をうながしたいと考える。次の点について、町長の姿勢と実施に向けた見解を伺いたい。</p> <p>(1) 財源については、町の現行の財政力からして実施可能と考えるがどうか。(町長の見解)</p> <p>(2) 「中学卒業までの実施が最良だ」とする根拠は何か。</p> <p>(3) 高校卒までの実施は問題があるのか。何が問題か。</p> <p>(4) 高校卒までの実施は今後検討課題か。</p> <p>去った 8 月 14 日の普天間基地所属 MV-22 オスプレイの嘉手納基地への緊急着陸は米軍機の安全管理への懸念と墜落事故への不安、恐怖をあらためて示している。</p> <p>同オスプレイは、同日の午後 7 時前に嘉手納基地を飛び立ち、本町新町上空をヘリモードで飛行していることが確認されている。墜落すれば大惨事になる事態が考えられる。オスプレイの事故発生率は沖縄配備前の 1.65 から 3.24 へと上昇しており、いつ墜落しても不思議ではない状況におかれている。訓練激化で、どこでも事故が発生しうる事態だ。即刻、嘉手納への飛来を中止し配備を撤回すべきである。</p> <p>オスプレイ等米軍機の訓練激化は日米地位協定に基づく航空法特例で日本の航空法が適用除外となり、飛行計画なども国（国土交通大臣）の承認を受ける必要がないからだ。名護市安部での墜落事故、オーストラリア沖での墜落事故、各種のトラブル発生、県内各地での緊急着陸など事故に繋がりがねない事態を引き起こしている。一歩間違</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	14 番 田 仲 康 榮	<p>2. 不平等地位協定を抜本改定し、事故防止を</p> <p>3. 今こそ戦争反対、平和の「憲法 9 条碑」の建立を</p>	<p>えれば一大事故だ。</p> <p>全国知事会は 8 月 14 日「地位協定を抜本的に見直し、航空法や環境法令などの国内法を適用させる」「米軍の訓練ルートや時期について情報提供を行う」などの提言を日米両政府に提出している。これは 7 月 27 日の全国知事会で採択された「提言」に基づくものである。不平等な日米地位協定は即刻、抜本的な改定が必要だ。</p> <p>また沖縄防衛局は、米軍嘉手納基地周辺の河川から残留性有機汚染物質の有機フッ素化合物「PFOS」(ピーホス)が高濃度で検出された問題で、本来基地立ち入りが必要な「業務実施計画書」の中から「底質」と「地下水」の調査を除いていたことが判明している。これは地位協定の改定の中でも重要な項目である「基地内立ち入り」を避けようとする安易な対応であり、到底許されるものではない。防衛局に抗議をしたい。防衛局にあらためて「PFOS」対策の厳正化を強く求めたい。次の点について町長の見解を伺いたい。</p> <p>(1) MV-22 オスプレイの緊急着陸への対応とMV-22 オスプレイの嘉手納基地への飛来の禁止。CV-22 オスプレイの配備反対の具体的取り組みは。</p> <p>(2) 全国知事会の提言、航空法や環境法令等国内法の米軍への適用についての町長の見解。本町としての対応。日米両政府、米軍への対応。</p> <p>(3) 「PFOS」(ピーホス)対策についての対応、日米両政府、米軍への対応。</p> <p>戦争の策源地である嘉手納町米軍基地を抱える嘉手納町でこそ「戦争法」の発動を許さず、町民の生命、安全、財産を守るため「憲法 9 条」を行政の柱にすえる立場を明確にすべきである。</p> <p>いま安倍首相は、憲法の尊重擁護義務(憲法 98 条)を投げ捨て、9 条に自衛隊を明記するなど明文、改憲、安保法制、戦争法の強行など憲法破壊の政治を強行しようとしている。この秋の国会にも自</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	14 番 田 仲 康 榮	3. 今こそ戦争反対、平和の「憲法 9 条碑」の建立を	<p>民党の改憲案を提案し、国会での改憲案発議を実現させる意向を明確にし、改憲への異常な執念を見せている。安倍首相は「自衛隊違憲論」に終止符を打つことを口実にしているが、今問われているのは自衛隊が「違憲か合憲か」ではなく、憲法に自衛隊を書き込むことで「憲法 9 条」を空文化し「戦争する国」に突き進むかどうかである。自民党がまとめている改憲案は海外での無制限の武力行使に道を開くということである。</p> <p>自民党総裁選での争点についてのNHKの世論調査でも関心の高いのは「経済財政政策」が 26.5 パーセント。「地方の活性化」が 20.1 パーセントで「憲法改正」は 6.4 パーセントに過ぎない。まさに安倍首相の言動は、世論をあざむく行為でしかない。安倍政権下での憲法改正への反対世論は 6 割を超え憲法 9 条を高く評価している。</p> <p>このような中で「戦争放棄」「戦力不保持」をうたった「憲法 9 条」の条文を石に刻んで後世に伝えようという動きが県内をはじめ石川、長野、広島などに広がり、18 の自治体で「9 条碑」が建立されている。</p> <p>県内でも大宜味村など 7 自治体で建立され、「今こそ 9 条守れ」の戦争反対、平和への熱い思いが広がりを見せている。憲法 9 条を守り、暮らし、行政に生かすことが、今日ほど強く望まれている時はない。町長の見解を伺いたい。</p> <p>(1) 安倍政権の「9 条改憲」に反対し、憲法を行政、暮らしの中に生かす態度表明を。</p> <p>(2) 「9 条碑」建立への見解は。</p>	町長 當山 宏
7	10 番 仲村渠兼栄	1. 多言語指さしカードの進捗状況は	<p>平成 27 年 12 月定例会の一般質問で、本町に來客する外国人、言葉や耳が不自由な方の安心・安全な対応策として、円滑な意思表示ができる「指さしカード作成」について一般質問を行い、答弁では「実施の予定」とあった。近年は「道の駅かでな」を見学した後、SNS・観光フリーペーパー等</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	10 番 仲村渠兼栄	<p>1. 多言語指さしカードの進捗状況は</p> <p>2. 見える通訳機能のスマートデバイス導入を</p> <p>3. 防災について</p>	<p>を活用して、新町通りに食事等に訪れる観光客を見かけるようになった。</p> <p>平成 27 年度 12 月の一般質問当時よりも近年は観光客が倍増している状況の中、これまでの対応について 5 点伺う。</p> <p>(1) ニライ消防との連携は。</p> <p>(2) カードの発行部数と配布先は。</p> <p>(3) 「道の駅かでな」への配布及び利用状況は。</p> <p>(4) 実施に向けて町商工会との連携は。</p> <p>(5) 多言語指さしカードの課題等は。</p> <p>那覇市内のデパート等では見える通訳機能のスマートデバイスを導入している。</p> <p>タブレットやスマートフォンを利用したリアルタイムな映像通訳サービスで、いつでもどこでもワンタッチで通訳オペレーターにつながる映像通訳サービスである。</p> <p>10 か国語に対応でき通訳スタッフと face to face でお互いの顔や表情を見ながら会話ができ、微妙なニュアンスや通訳機能機械では判別が難しい内容も認識することが可能なサービス機能である。また通訳コールセンターは、24 時間 365 日稼働し、しかも利用料金は何回利用しても費用が変わらない定額制のため安心である。そこで 3 点伺う。</p> <p>(1) スマートデバイスの把握は。</p> <p>(2) 本町に庁舎内、商工会、観光ガイド、道の駅に導入の予定は。</p> <p>(3) 一括交付金を活用する予定は。</p> <p>平成 29 年度新規事業で、防災システム基本計画策定事業があった。防災無線デジタル化をはじめ、本町の現状課題を踏まえた防災システムの構築・導入の検討及び方針策定が行われた。</p> <p>9 月 1 日防災の日を終えて、住民に防災システム基本計画を町民へどのように伝達するのか町の対</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	10 番 仲村渠兼栄	<p>3. 防災について</p> <p>4. 社会福祉センター改修工事の実施を</p> <p>5. 高校生のバス通学費補助事業の取り組みは</p>	<p>応について確認したい。また一般質問で、防災無線が聞こえない世帯の対応策として、防災無線スピーカーの上部に赤色灯設置について、一般質問を行った経緯がある。そこで4点伺う。</p> <p>(1) 防災システム基本計画の状況は。</p> <p>(2) 防災無線が聞こえない世帯への対応は。</p> <p>(3) 防災スピーカー上部部分に赤色灯サイレンの設置は。</p> <p>(4) 全町民を対象とした防災訓練の実施の予定は。</p> <p>(5) はしご車を活用した避難訓練の実施の予定は。</p> <p>町社会福祉センターは築 30 年が経過しているが、至る箇所に改修の必要性があると判断する。福祉センターは各種予防注射や乳幼児検診等の実施の場所である。母子より乳幼児が親しみやすい安らぐ環境（廊下等に子ども達が安らぐような壁の配慮など）にして欲しいと要望がある。</p> <p>また私が調査した箇所からも改善が必要と思われるのが、水道管のサビ水、外壁汚れ、ひび割れ、1階駐車場の歩行者への滑り止め等がある。そこで7点伺う。</p> <p>(1) センターの耐震度・耐力度調査の結果は。</p> <p>(2) センターの外壁現状の把握は。</p> <p>(3) センター外壁全面防水塗装の予定は。</p> <p>(4) センターの水道施設全体の状況は。</p> <p>(5) センター水道施設の改修工事の予定は。</p> <p>(6) 地下駐車場の滑り止め改修工事の予定は。</p> <p>(7) 会議室の壁紙の変更の予定は。</p> <p>(乳幼児が安らぐ施設環境整備として)</p> <p>県は経済的に厳しいひとり親世帯で育つ高校生のバス通学費の一部補助の予算化がマスコミ報道された。そこで3点伺う。</p> <p>(1) 県と町の連携の内容等と対象条件は。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	10 番 仲村渠兼栄	6. ふるさと 納税の取り 組み目標は	<p>(2) 本町の対象者数は。</p> <p>(3) 本町の取り組みは。</p> <p>沖縄県市町村ふるさと納税の平成29年度のランキングがマスコミで紹介された。</p> <p>(1) 平成31年度の目標額の設定はあるのか。</p> <p>(2) 目標額に向けての取り組み、課題は。</p> <p>(3) 独自の商品開発・募集等を行う予定は。</p>	町長 當山 宏
8	9 番 照屋唯和男	1. 屋良東部 地区地域振 興施設機能 拡充事業と 観光振興基 本計画につ いて	<p>(1) 道の駅への来訪者、客層は時期的なこともあるが、レンタカーで来る外国人や大多数は修学旅行生と思われる。その割合の調査はされているがその来訪者に見合ったテナント及び配置計画の検討は。</p> <p>(2) テナントブースの増設は屋上展望デッキが構造的に有効的に活用できるといわれていたが、屋上にも増設計画はあるか。</p> <p>(3) これまで集団での大型バスで来る場合、トイレと屋上展望デッキに立ち寄り基地を一望したらずぐに次の目的地へと移動、帰るパターンであると。テナントへ足を運ばせる動線上の問題を提起していたが、どのように検討されたか。</p> <p>(4) 現在の広場から県道沿い南側駐車場へは傾斜がありフラットにする場合、県道からの高低差が出ると思われる。また新たな計画には構造物もあり、イベントなど広場の様子も隠れると思われるが施設内へのアプローチは十分か。</p> <p>(5) 基地を見渡せる展望デッキが一番の集客要素となっていると思われるが、基地の現状を知らず目的をスタンスとしているが、町が今回一部の建物が視界を遮るとして展望デッキを前面に張り出す造りの計画である。基地全体を見渡せることにこだわる町が強く求める来客への期待は。また既存部分の展望デッキ部分の活用は。</p> <p>(6) これまでと、また今後リニューアルすることで、どのような利益があるか。町が求める利益</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	9 番 照屋唯和男	<p>1. 屋良東部地区地域振興施設機能拡充事業と観光振興基本計画について</p> <p>2. プロポーザル実施について</p>	<p>と町民への利益をどう見るか。</p> <p>(7) テナントを町内優先に考えているといわれるが、来訪者のニーズと出店のためのノウハウは調査研究されているか。コンセプト、ターゲットは。</p> <p>(8) リニューアル後の道の駅かでの特徴と他の道の駅との違いは、どのようにアピールされるか。</p> <p>(9) 展望デッキは現在でも南風のある場合に雨天時には濡れてしまうが、新たなデッキではどう考えているか。</p> <p>(10) 現在、入っているテナントの工事期間中の対応は。売り上げに大きく影響される場合の対応はどう見ているか。説明会等は持ったか。</p> <p>(11) 再開発の時の町内商店街のコンセプトを新たな業種の配置ではなく、もともとある町民の暮らしに合わせた地域密着の計画で進められた。観光とマッチさせ道の駅から新町商店街へと町の中心へ誘客するためには大きな変化が必要となるのでは。町はどう見る。タウンマネジメントするコンサル等の意見はどう出ているか。また、どのように取り組むか。</p> <p>(12) 兼久海浜公園整備や比謝川遊歩道、屋良城跡と今後整備が進められるが、道の駅を拠点とし町内観光地へと誘客するには他の施設も同時に整備されなければならないと思うが、今時点で観光ガイドを利用しできるものは何があるか。その有効活用計画は。</p> <p>(1) 公募型プロポーザル実施をこれまでに行われたか。これまでの入札制度との違い、第5次嘉手納町総合計画策定基礎調査業務に取り入れた理由は。</p> <p>(2) 選定委員会の構成は。また今後も公共施設の計画でプロポーザル方式を実施する考えは。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	7 番 奥間政秀	<p>1. 本町のブロック塀の安全点検の状況と対策は</p> <p>2. 幼稚園教育等について</p> <p>3. 二学期制について</p> <p>4. ふるさと納税について</p>	<p>去る6月18日に発生した大阪北部を震源とする地震において、学校敷地内のブロック塀が倒壊したことを受け、町内の公立学校及び公共施設におけるブロック塀設置状況調査と対策を伺う。</p> <p>(1) 公立の幼稚園、小中学校の状況と対策は。</p> <p>(2) 認可保育園、認可外保育園の状況と対策は。</p> <p>(3) 公共施設における状況と対策は。</p> <p>(1) 嘉手納、屋良両幼稚園の3年保育、3歳・4歳・5歳児の人数と状況は。</p> <p>(2) 屋良幼稚園の園庭はどのように進めていくのか。</p> <p>二学期制検証委員会の答申を受け、教育委員会としての今後の進め方と判断は。</p> <p>(1) アンケート調査の内容や結果は。</p> <p>(2) 付帯決議として町や地域、学校の行事を調整、中学校の成績の評価方法を年度初めに生徒や保護者に丁寧に説明し、不安を取り除くよう努力するとあるが具体的な対応は。</p> <p>県内41市町村と県で受け入れた、ふるさと納税の合計額が平成29年度26億7,352万円となり、全国で34位となり、本町は県内11位95,979千円となった。増の要因についてと今後の取り組みについて伺う。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>
10	15 番 知念隆	1. 通学路の安全管理と対策について	<p>今年6月に発生した大阪北部地震で倒壊したブロック塀の下敷きになり2人が亡くなり、その内の1人は小学生で通学の途中での事故であった。この被害を受け全国の自治体で緊急に学校にあるブロック塀の点検が行われた。そこで本町の状況について伺う。</p> <p>(1) 本町の学校における安全点検はいつ行われたか。</p> <p>(2) 安全基準を満たしていない危険と思われるブ</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	15 番 知 念 隆	<p>1. 通学路の安全管理と対策について</p> <p>2. 資格取得助成制度の導入について</p> <p>3. 西浜区自治会事務所前の交差点に信号機を</p>	<p>ロック塀等は何か所あるか。今後いつまでに撤去や改善ができるか。</p> <p>(3) 通学路にある民間住宅の危険と思われるブロック塀の点検は行われたか。危険箇所は何か所あるか。</p> <p>(4) 児童生徒に対する登下校時の安全指導は。</p> <p>直近の国勢調査によると本町の失業率は沖縄県の平均よりも高くなっている。行政としても町民の就業支援について、さらに力を入れるべきと考えるが次の点について伺う。</p> <p>(1) 本町の役場、学校、社会福祉協議会等で就業に必要な資格を持っている嘱託職員及び臨時職員の人数と町内、町外の内訳について伺う。</p> <p>(2) 就業支援策として町民が就職に有利な各種資格を取得する際、受験料や受講料、登録料等の2分の1、10万円を限度に助成する助成制度を導入してはどうか。</p> <p>西浜区自治会事務所前の交差点は信号機がなく、出合頭の事故が何件か起きており危険な状況だ。最近は町内を通行する観光客の車も多く、地域をよく知らない方は、同交差点でどちらが優先道路なのか分からず事故が起きている。これまでも何度か信号機の設置の必要性が取り上げられているが、まだ設置がされていない。せめて点滅式の信号機でも設置ができないか伺う。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
11	1 番 仲 村 一	1. 役場駐車場を問う	<p>文化センターでイベント集会がある時に役場前には障がい者専用の駐車場が6台ある。ロータリープラザやロータリー広場においても数々のイベントや集会が行われている。ロータリープラザの地下駐車場には障がい者用の駐車場が2台分あるが、わからない方も多く2台だけでは不十分だと思う。</p> <p>役場前駐車場北東側（防衛局側）に障がい者専</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	1 番 仲 村 一	1. 役場駐車を問う 2. 新町通り出入口を問う 3. 屋良城跡公園リニューアルを問う	用駐車を設置してはと思うが町当局の見解を伺う。 去年の3月の一般質問でも指摘したが琉銀前の交差点の件である。今年も古謝議員からもあがっていた。今年の当初予算の中に町道32号線改良検討業務委託料が計上されていると思うが、どのような進展状況なのか伺う。 屋良城跡公園のリニューアルについては多くの方が関心を持っている。どのように進めていくかお聞かせ願いたい。	町長 當山 宏
12	13 番 田 崎 博 美	1. 移転措置事業（防衛施設周辺的生活環境の整備等に関する法律施行令）（昭和49年政令第228号）について 2. 国民健康保険新制度について	平成30年6月定例会において、第二種区域指定内の建物等の移転補償件数及び土地の買上げ等の対象になり、国に変更登記された土地の面積、件数、筆数について、平成25年度から平成29年度までの区分ごとの数値について質問したが、担当課長の答弁が適正になされたか否かを問う。 (1) 国民健康保険料において平成30年度からの新制度により、保険料の軽減判定所得の変更がなされたが、軽減割合（7割、5割、2割）の人員数及び世帯数は、平成29年度に比べどう変化したかを伺う。 (2) 平成30年度事業納付金額は現在の税率では歳入不足が見込まれるが、どのような対策を講じているか。 (3) 保険税は医療分、後期高齢者支援金分、介護分からなり、それぞれ所得割、資産割、均等割、平等割の4方式をもとに算定しているが、介護	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
12	13 番 田崎博美	2. 国民健康 保険新制度 について	保険分に係る資産割額（6.80 パーセント）と対象人員、また資産割に対する認識を伺う。	町長 當山 宏
13	11 番 石嶺邦雄	1. 嘉手納運 動公園の充 実を 2. シルバー 人材センタ ーの設置は	<p>現在、兼久海浜公園のリニューアルに取り組まれているところではあるが、嘉手納運動公園の充実も早急に取り組んでいただきたいところである。屋良城跡公園のリニューアルもあり、担当課としては大変かとは思いますが、そこで伺う。</p> <p>(1) 陸上競技場のスタンドに恩納村の陸上競技場のように屋根を設置できないか。</p> <p>(2) 以前から何回か提案されてきたが、ドームの駐車場から陸上競技場への階段の傾斜がきついで、弱者に対してやさしいスロープの設置はできないか。</p> <p>(3) 以前に町民の家の南側の長期利活用されてない敷地面積が 4 ヘクタール近くあり、野球場の提案があったが、そこに読谷村の残波にあるグラウンドのようにサッカー、ラグビーなど多目的に活用できるボールパークを整備できないか。</p> <p>本町においてシルバー人材センター設置に関する質問が多くあったかと思う。さらには住民懇談会でも多くの声が聞こえてくるので、そこで伺う。</p> <p>(1) ニーズ調査を行うとの回答が過去にあったが、どうなっているか。</p> <p>(2) 関係機関との協議は行ってきたか。</p> <p>(3) ネーブルカデナの駐車場の草刈りを北谷のシルバー人材センターを利用しているのを知っているか。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
14	16 番 德里直樹	1. 海外移住 者子弟研修 生受入事業 のさらなる 推進を	8月3日から15日「沖縄県人南米移民・移住110周年記念式典」にブラジル、アルゼンチン、ボリビアに議会を代表し當山宏町長と参加をした。各国の沖縄県人会・嘉手納町人会の皆様より歓迎を受け盛大に記念式典が開催された。	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	16 番 徳里直樹	<p>1. 海外移住者子弟研修生受入事業のさらなる推進を</p> <p>2. 生活保護世帯に冷房費支給への対応は</p> <p>3. PPP・PFI（民間資金等活用事業）の推進を</p>	<p>国策による移民・移住から 110 年を迎え戦前、戦後、そして現在まで苦難の歴史がある。先人の偉業を称え、多くの市町村では海外移住者子弟研修生受入事業が取り組まれている。</p> <p>本町の海外移住者子弟研修生受入事業のさらなる推進に向けて伺う。</p> <p>(1) 国策による移民・移住政策の歴史、背景は。 (2) 海外移住者子弟研修生受入事業概要は。 (3) 国、県及び他市町村の取り組み状況は。 (4) 事業成果と課題は。</p> <p>厚生労働省は熱中症予防対策のため、今年 4 月から生活保護受給を開始した世帯のうち、高齢者や子どもがいるなど一定の要件を満たせば、5 万円を上限にエアコンの購入費用の支給を認めることとした。本町の対応について伺う。</p> <p>(1) 事業概要は。 (2) 対象世帯数及び対応は。</p> <p>民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して公共施設等の整備促進を図り、効率的かつ効果的に社会資本を整備し、国民に対する低廉かつ良好なサービスの提供を目的に PFI 法が施行された。</p> <p>PPP・PFI アクションプランの推進に本町の見解を伺う。</p> <p>(1) PPP・PFI（民間資金等活用事業）概要は。 (2) PPP・PFI 推進アクションプラン（平成 30 年改定）の概要及び見解は。 (3) PPP・PFI 地域プラットフォーム形成の推進に本町の見解は。</p>	町長 當山 宏